

# 第1 常任委員会の報告

## 令和2年度各会計で資金不足ゼロ 包括連携協定、進む!!

◎委員長 村山ゆかり  
○副委員長 横田 美樹  
・海東 剛哲 ・珍田 亮子 ・戸水美保子  
・笠原 昌史 ・野崎 良夫

令和2年度歳入歳出決算が報告され、病院会計を含む各会計全てで資金不足額はゼロ。実質公債費比率は、令和元年度に実施した市債の繰上償還の効果により、2.9ポイント減少の12.5%である説明がありました。9月定例会議案事項として、移住・定住促進実証実験事業、卓球競技力強化事業など令和3年度補正予算内容を確認。特に子どもたちの卓球競技力強化と留萌市への進学等の増加を目指し、技術指導場の練習環境の構築と選手のスカウティング経費として、144万5千円の事業提案の説明がありました。



▲卓球を応援するのぼり (JR留萌駅前)

道の駅るもい「屋内交流・遊戯施設」に係る愛称の募集およびカフェ事業者の募集を9月1日から30日まで行うという報告を受けました。また、コンサドーレ札幌との連携について9月下旬に包括連携協定締結、学校法人河合塾との連携として、10月上旬に包括連携協定締結、更に人口減少に歯止めをかけるため、古民家・空き家リノベーション事業を進めるための札幌市立大学との連携について、12月中旬に包括連携協定締結を予定しているなど、今後のスケジュールの情報提供がありました。



▲建設中の屋内遊戯施設

## 「小児アレルギー専門外来」開始!! 新型コロナウイルスワクチン集団接種、終了

◎委員長 鶴城 雪子 ・小沼 清美 ・燕 昌克 ・米倉 靖夫  
○副委員長 芳賀 博康 ・小野 敏雄 ・村上 均

留萌市立病院では今年8月、北海道ではまだ数少ない「小児アレルギー専門外来」が始まり、専門外来では「偶数月の第1木曜日の午後1時30分から小児科外来で受け付けをし、食べ物のアレルギーや花粉症などお子様の辛い症状でお困りの方は小児科医師が相談に応じる」との報告を受けました。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、リアルタイムPCR装置4,554万円、デジタルマンモグラフィシステム4,202万円、自動寝返りベッド3台231万円ほか、総額2億



▲小児アレルギー専門外来窓口

1,768万円の整備事業費の説明を受けました。新型コロナウイルスワクチン接種の今後の動向として、留萌市のワクチン接種は計画通りに順調に進捗しており、10月末時点で接種対象者の約9割が2回目の接種を終えることが予想され、10月以降は接種希望者が少ないと推測されるため、集団接種は9月26日、個別接種は10月30日をもって終了し、ワクチン未接種の方へは今後、広報誌、ホームページ、FMラジオ、町内回覧、新聞広告などで広く周知していくとの説明を受けました。



▲はーとふるでの集団接種

# 第2 常任委員会の報告

### 留萌市議会 NEWS

「留萌市議会 公共施設整備調査研究会」発足の社会教育施設・市役所庁舎および附帯施設に関し、整備内容全般の調査・研究する

ため、研究会を発足。野崎良夫座長、村上均副座長、村山ゆかり、鶴城雪子、燕昌克、海東剛哲、芳賀博康の7人で構成する。

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

# 議会です こんにちわ

第142号

### 主な内容

- P 6 ・市民と議会の意見交換会
- P 7 ・各常任委員会からの報告
- P 8 ・決算審査特別委員会からの報告
- P 9～P11 ・第3回定例会一般質問
- P12 ・留萌市議会議員出席状況・第2常任委員会視察  
・留萌南部衛生組合議会からの報告
- P13 ・こんなことが決まりました  
・議会の動向 …………… ほか

### テーマ

## 令和3年度「市民と議会の意見交換会」

# 住み続ける、帰りたくなる 留萌を目指して

～福祉・子育て・マチの魅力～

【第1部】 議会報告  
【第2部】 意見交換

参加者募集

### ■参加申込について

参加を希望する方は、申込書に必要事項を記載の上、電話（TEL：42-1907）またはファクス（FAX：43-6700）、メール（rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp）でお申込みください。なお、申込書は、議会意見箱横（市役所、るもいプラザ）に置いてあるほか、留萌市議会ホームページ（http://www.e-rumoi.jp/gikai/index.html）からダウンロードすることができます。

【とき・ところ】  
2021年  
11月20日(土)  
14:00～(90分間程度)

留萌市中央公民館  
(留萌市見晴町2丁目)



託児スペースを開設  
※事前にお知らせください。

応募締切 11月10日(水)

留萌市議会では「市民にわかりやすく・開かれた議会」「市民参加の機会の拡充」および「市民への説明責任を果たす」を実現することを目的として、毎年「市民と議会の意見交換会」を開催しています。今回の「市民と議会の意見交換会」は、「密閉・密接・密集」の3つの密を避け、感染を予防する「新しい生活様式」の実践に取り組み、開催します。なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、開催を延期する場合があります。

# 令和3年第3回定例会 一般質問と答弁

①

**質問** 教職員の働き方改革について  
8時間労働という原則を崩し、長時間労働を助長しかねない教職員の1年間の変形労働時間制導入について伺う。また、留萌市アクション・プランで唯一未実施となっている学

**答弁** 軽度・中程度難聴者の支援策はないが、高度難聴者で身体障害者手帳の交付を受けた場合は、補聴器購入費の支給にかかる制度の対象となり、制度を利用することができる。水道料金の減免の制度はないが、支払いが困難な場合には、市の窓口

**質問** 市民が安心して住み続けられる施策について  
高齢者が耳の聞こえにくさによって社会参加が困難にならないように、高額な補聴器への助成について伺う。また、来年度から水道料金が値上げされるが、低所得者等に対する減免制度について市の考えを伺う。

**答弁** 制度導入の条件である時間外在校等時間を、上限の範囲内にするのが難しい状況。今後も留萌市アクション・プランに基づき、勤務時間の縮減を図る取り組みを着実に進めていく。教職員の学校給食費に係る業務の負担軽減については、国のガイドラインを参考としながら公会計化へ向けた調査・研究を行い、給食費の請求・徴収・督促を学校給食会で行う方法なども検討する。



こぬま きよみ  
小沼 清美  
〔無党派〕

**質問** 中西市長の「るもい丸」は、さまざまな気象条件を乗り越えて、間もなくあと、5カ月で4年間の航海を終えようとしている。



のざき りょうお  
野崎 良夫  
〔無党派〕

**質問** 中西市政の継続について  
中西船長の「るもい丸」は、さまざまな気象条件を乗り越えて、間もなくあと、5カ月で4年間の航海を終えようとしている。



▲市内の小中学校児童生徒に給食を提供する留萌市学校給食センター

校給食費の公会計化について伺う。

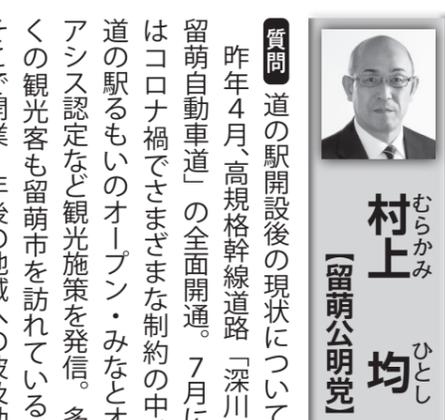
**質問** 国勢調査の人口速報集計結果  
6月25日「速報値」が発表され、留萌市の人口は「2万123人」となり、4月末の住民基本台帳では「1万9997人」の人口となり2万人を割り込んだ。

| 留 萌 市 |        | 8 月 末 日 現 在 |
|-------|--------|-------------|
| 男     | 9568人  |             |
| 女     | 10321人 |             |
| 計     | 19889人 |             |
| 世帯数   | 11166  |             |

▲留萌市の人口と世帯（8月末日現在）

**答弁** 2期目への意思表示は、市民の声を受け止めて、新型コロナウイルスの感染状況も見定めた上で、後援会など関係者に相談をしてできる限り早く判断を明らかにしたい。

**質問** 道の駅開設後の現状について  
昨年4月、高規格幹線道路「深川・留萌自動車道」の全面開通。7月にはコロナ禍でさまざまな制約の中、道の駅るもいオープン・みなとオアシス認定など観光施策を発信。多くの観光客も留萌市を訪れている。そこで開業1年後の地域への波及効果をどう捉えているか伺う。



むらかみ ひとし  
村上 均  
〔留萌公明党〕

**答弁** 私の想定を超える早さで、人口が2万人を切った。人口減少社会を視点としたまちづくりの展望を模索する必要がある。中・高生のスポーツや学習環境の充実を図るなど、新たな視点で、移住・定住を促進していく。

## 令和2年度決算審査特別委員会からの報告 (一部抜粋)

9月15日から16日まで決算審査特別委員会を開きました。

### 【総務費】

**Q** 地域おこし協力隊事業で見えてきた課題は。

**A** 本来の決められた活動に加え、スマートフォン活用事業やAR技術活用など自由にチャレンジする活動ができるように応援する必要がある。



▲協力隊員によるスマホ個別相談会

**Q** 市庁舎のデジタル環境推進事業の成果は。

**A** ウェブ会議室を整備し、63日間で75回活用している。

### 【民生費】

**Q** 生活保護扶助費が人口減の比率と比べて更に減っているが要因は。

**A** 被保護者の60%以上が高齢者で、死亡による廃止が増えている。

**Q** 障害者自立支援給付費が増額になった要因は何か。

**A** グループホームに入居する人が増えていて、安心して暮らせると思う人が多いからではないかと考える。

**Q** 待機児童の現状は。

**A** 令和2年度4月当初10人いたが、年度末には5人。ゼロ歳児のニーズが増えてきている。

### 【衛生費】

**Q** 各種健診の受診人数が減った要因は。

**A** コロナの影響で春の健診も中止となり人数が減った。

**Q** 地域リスク介入研究推進事業の内容は。

**A** 65歳以上の独居高齢者の健康リスクが高いという分析により、人

数、どの地域に多く住んでいるかを調査している。

### 【労働費】

**Q** 地元若者人材育成事業の内容は。

**A** 地域外からのアドバイザーを招へいし、商品開発や地域ビジネスを学ぶ事業。コロナ禍でアドバイザーを招へいすることができず、少ない予算執行となった。

### 【農林水産業費】

**Q** スマート農業推進事業の進捗は。

**A** 圃場が20ha以上の水稲者が対象で12戸。トラクターの自動操舵の普及により作業の省力化、効率化を図る。GPS基地局の設置、ドローンによる農薬散布も進めてきた。



▲ドローンによる農薬散布

**Q** 産学官連携強化事業の成果は。

**A** 東海大と連携して、新たな沿岸漁業資源開発研究として、ウニ畜養試験、アサリ資源増大などの研究に取り組んだ。

### 【商工費】

**Q** 住宅改修促進助成金の効果は。

**A** 令和2年度30件の申し込みがあり、経済効果は5,352万円となった。

**Q** デジタル環境推進事業の効果は。

**A** キャッシュレスの活用により、キャンペーン前と比べて件数が2.5倍、金額で3.5倍の実績となった。

### 【土木費】

**Q** 神居岩公園でアスレチックなどの遊具が整備されたが、市民周知していないのではないか。

**A** コロナ禍の影響を考慮し、市民周知をしていなかったため、留萌市ホームページで遊具の紹介をしていく。



▲神居岩のアスレチック遊具

**Q** 市内公園の長寿化事業を行っているが利用者数は。

**A** 有料公園で神居岩公園5,724人、浜中運動公園3,245人、見晴公園4,263人が利用している。

### 【教育費】

**Q** 冬期スポーツ環境整備事業の効果は。

**A** クロスカントリー、ゲレンデの整地は、スノーモービルで行うより時間短縮され、圧雪もでき利用者は満足している。



▲留萌市で導入した圧雪車

**Q** GIGAスクール構想ネットワーク整備事業は令和2年度の整備は100%なのか。

**A** 令和5年度まで段階的配置を計画していたが、令和2年度中に小学校872台、中学校473台の全てを整備した。

**Q** ICT支援業務委託内容は。

**A** 小・中学校でのパソコンへのインストールなどの運用を行い、教職員の後方支援を行うことにより、業務負担軽減を図った。

### 令和3年第3回定例会 一般質問と答弁 ②

の駅の整備効果が表われてきたと考  
える。

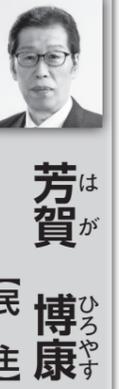


▲地域への経済波及効果があった道の駅  
るもい

**質問** 除排雪対策について

市の除排雪対策の一部には、共助  
による地域除雪、コミュニティ除雪  
の一層の普及を図るとある。そこで  
地域限定、雪の堆積場の実施後の検  
証と、除雪対策として町内会などの  
団体による自主的な除雪が実施され  
ているが、取り組みについて伺う。

**答弁** 地域限定雪の堆積場は、出入  
り口付近に置かれた雪の定期的な排  
雪作業が困難な場所もある影響で、  
現在は1カ所のみとなっている。町  
内会などにはダンプロトラックや移動  
式融雪機、小型除雪機を無料で貸し  
出しており、今後も利用を促したい。



はが ひろやす  
芳賀 博康  
〔民主〕

**質問** 職員の人材育成について

職員の減少や年齢構成の偏り、専  
門職不足を踏まえた時、市民の信頼  
と市民サービスの低下を防ぐため、  
今後どのような視点で人材育成を図  
るのかお聞きしたい。

**答弁** 人材育成を計画的に進めて行  
くことが重要であることから、総合  
計画などの中長期的な計画と関連性  
を持たせていく。また、時代の変化  
に即した人材育成基本方針の見直し  
を行いながら、職員の持つ可能性、  
能力、意欲を最大限に引き出す効  
率的な人材育成に努めていきたい。



▲9月26日で終了した集団接種

**質問** 新型コロナウイルス感染症対  
策について

①ワクチン接種は、10月30日ですべ

て終了する予定となっているが、新  
たな接種希望者の増加や諸事情によ  
りワクチン接種ができなかった市民  
に対して、どのような対応を行うの  
かお聞きしたい。

**答弁** ①11月以降の接種は、期間中  
に12歳に到達する人や転入者などで  
市内の医療機関1カ所で行うことと  
なっており、詳細が決まりしだい周  
知する。

**答弁** ②市内小中学校感染対策としては文  
部科学省が作成した学校における衛  
生管理マニュアルを踏まえ、行動基  
準を最高レベルとなるレベル3に移  
行したことから、さらに徹底した取  
り組みを実施し、具体的には修学旅  
行や宿泊研修を見合わせている。



とみずみ ほこ  
戸水美保子  
〔留萌公明党〕

**質問** ひとり親の方への支援策の周  
知について

ひとり親世帯にはコロナの影響が  
厳しく表れているとの報道があつ  
た。ひとり親の方々が今後、安定し  
た就労を目指す場合において、市と



▲市民課に設置されている市民相談窓口

**質問** 市民相談窓口の周知について  
令和3年度市民まちづくりアンケ  
ートの「市民相談」の項目で、約6  
割の市民が「市民相談が充実してお  
り、安心して暮らすことができる」  
の問いに「あまりそう思わない・そ  
う思わない」と回答している。その  
理由として、「市民相談があること

しての支援策とその周知について、  
市長の考えを伺う。  
**答弁** 国が掲げる就労支援事業であ  
る「母子家庭等自立支援教育訓練給  
付金」および「高等職業訓練促進給  
付金」について広報、ホームページ  
はもとより、児童扶養手当支払通知  
書の発送時にパンフレットを同封す  
るなど、対象となり得る方に情報が  
行き届くよう周知していく。また、  
ハローワーク、パワスポ留萌、介護  
施設等の事業所にも配布し、幅広い  
情報発信に努める。

### 令和3年第3回定例会 一般質問と答弁 ③

を知らなかった」が多くなっている。  
そこで、広く相談窓口を周知し、  
相談がある時には活用してもらっ  
て、安心して暮らせるまちづくりを  
進めてはどうか。また、相談窓口の  
表示をして、分かりやすくしてはど  
うか。



うしろ ゆきこ  
鵜城 雪子  
〔無党派〕

**質問** 市立病院に冷房など整備へ  
今年には特に猛暑で入院患者や医療  
従事者にとって大変だったが、今後  
も温暖化による猛暑が想定されるた  
め、患者の体調管理や医療従事者の  
働きやすい環境を考慮し、院内の空  
調整備の更新や冷房設備の導入が必  
要と考える。

また、4人病室の温水洗浄機能付  
便座の設置など、病院内の環境の改  
善を行う事が急務であると考え、留  
萌市の見解を伺いたい。  
**答弁** 院内の冷房設備については、  
設置方法を含め来季シーズンまでに  
整備を考えており設置できるよう検  
討を進めている。

4人部屋への温水洗浄機能付便座  
についても計画的に設置を検討して  
いく。



▲新型コロナウイルスワクチン接種の様子

**質問** コールセンター虚偽報告と今  
後の接種について

道内36自治体のコールセンター業  
務を請け負う会社が、自治体に受電  
件数などを虚偽報告したことが明ら  
かになった。留萌市も含まれている  
のか、今後の市の対応についてお聞  
きたい。

また、11月以降の接種はこの医  
療機関で行うお考えか。  
3回目のブースター接種に対する  
接種時期や体制をお聞きする。

**答弁** コールセンター業務を請け負  
う会社には留萌市も委託しており、  
問い合わせ受付件数や受電件数など  
実際より多く報告されたことが分か  
った。  
後日、会社の役員が謝罪のため来

ることになっており、これをもって  
今後の対応を判断したいと考えてい  
る。

11月以降の接種は留萌記念病院を  
予定している。

3回目の接種は国や道から方針が  
示された段階で検討したい。



むらやま  
村山ゆかり  
〔萌芽クラブ〕

**質問** 中西市政の検証と展望  
JR留萌本線の存廃問題について  
今後の展望を伺いたい。  
新たな交流拠点「道の駅るもい」  
の成果と今後の企業連携を通じた最  
終ビジョンを聞きたい。

人材を確保するための留萌力を培  
う政策として、地元高校へのタブレ  
ット貸与や河合塾との連携、卓球の  
競技力強化事業など見込まれている  
が、目指す方向性を伺いたい。卓球  
を通じた子ども達の夢の実現に向  
け、応援寄附金を募集しているが活  
用方法について聞きたい。

**答弁** 1市2町の存続協議の状況確  
認とJR北海道に対し、改めて部分  
廃止を求める考えを伝え、できるだ  
け早く方向性を導くため協議した  
い。  
道の駅るもいオープンからの来訪  
者は、43万7516人。生産誘発額



▲留萌市HPで募集している「子ども達の  
夢の実現のための応援寄附金」

